

# 尾道市因島総合支所庁舎建設基本・実施設計業務

## 株式会社あい設計 技術提案書概要

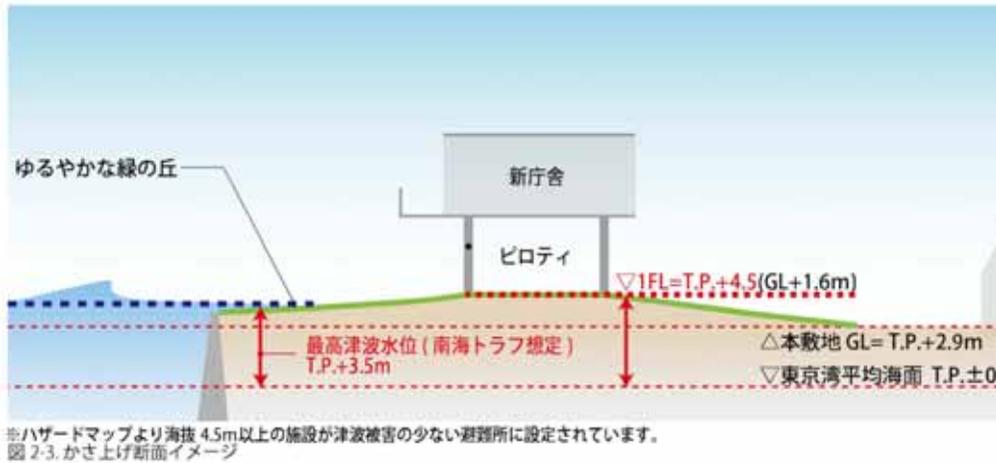
### テーマ1「因島の景観に配慮し、地域のシンボルとなる空間デザイン」

#### 〈 せとうちスポット『しまの駅』 〉



瀬戸内の美しい海への眺望を最大限活かす、海に向かって開放的なデザイン  
町から海へと抜ける『しまなみゲート』により、広場の先に広がる美しい瀬戸内の風景を取り込む  
地域住民、サイクリスト、観光客の出会い、集いが生まれ、地域のシンボルとなる庁舎





「BCP(事業継続計画)」による災害に強い防災庁舎の確立  
 災害時でも庁舎機能の維持が可能な体制  
 インフラの多重化  
 床免震システム

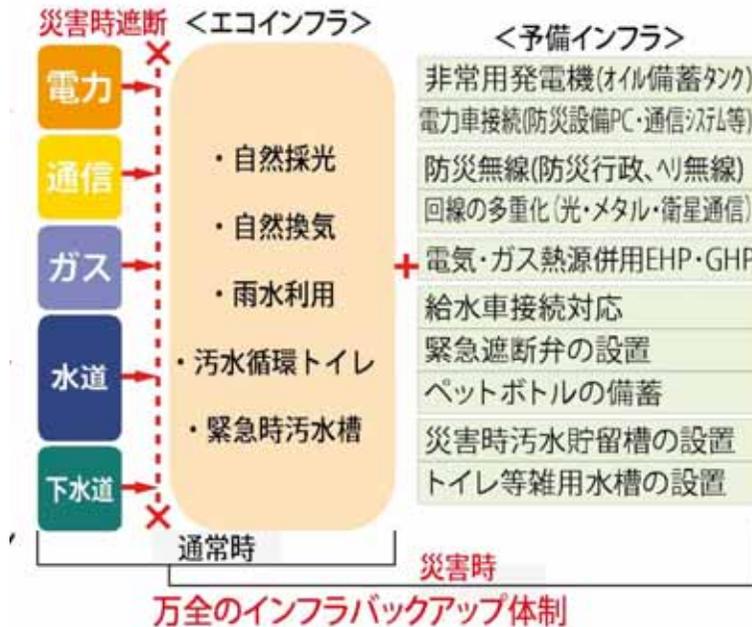


図 2-4. 多重インフラシステムイメージ

### テーマ3 「経済的で、環境に配慮した庁舎」

〈 パッシブデザイン 注)を基本とする整備手法とフレキシブルな架構計画による、経済的で長寿命な庁舎 〉

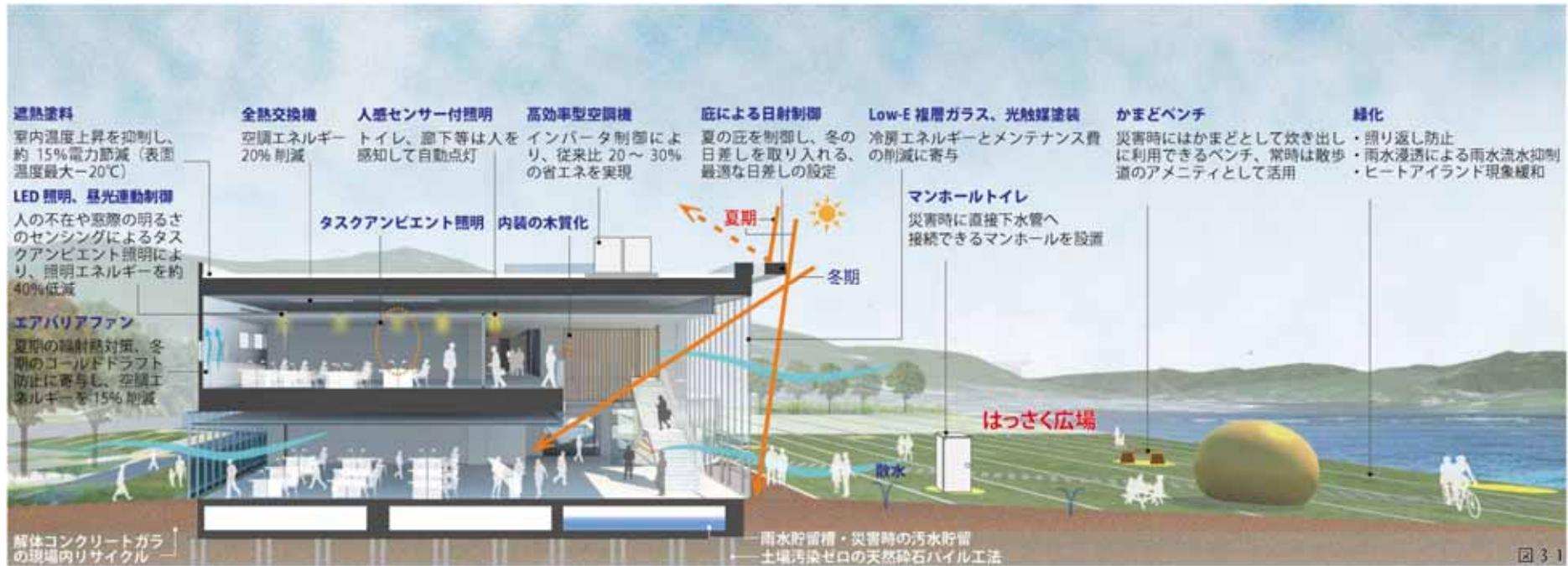


図 3-1

注) パッシブデザインとは、特別な機械装置を使わずに、建物の構造や材料などの工夫によって熱や空気の流れを制御し、快適な室内環境を作り出す手法

ライフサイクルコスト 10% の縮減

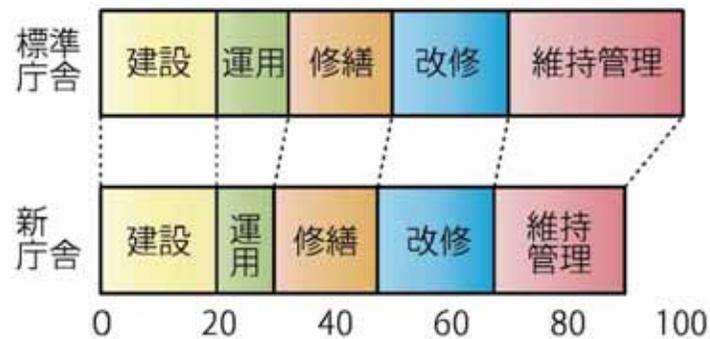


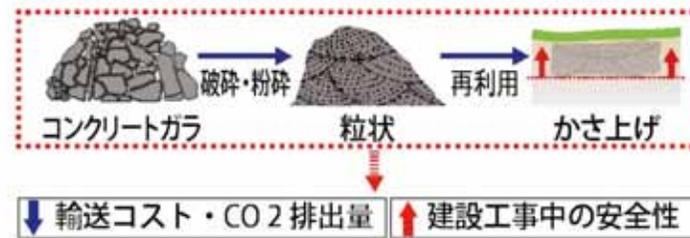
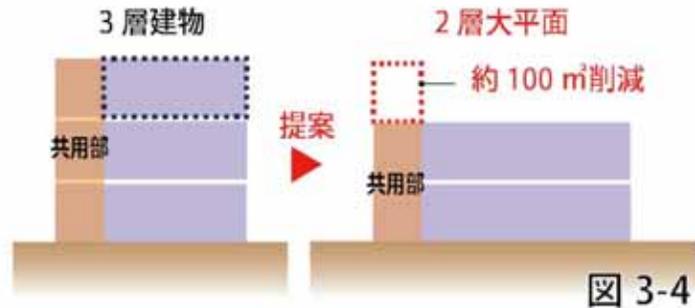
図 3-3

### イニシャルコストの削減

共用部面積を削減できる2階建庁舎

解体建物資材の現場内リサイクル

杭本数を4割削減するロングスパン架構



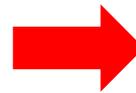
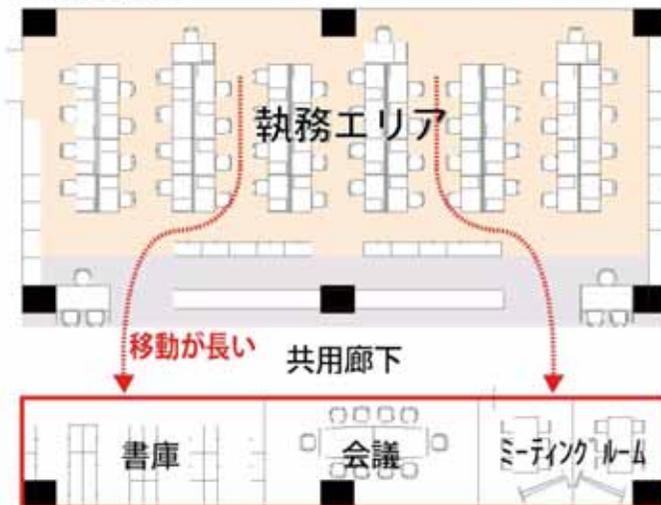
### ワークスタイルの変化に柔軟な対応ができるユニバーサルフロア

無柱空間による利便性の高い執務空間

自由度の高い共用空間の充実とスペースの有効利用

サービス内容を考慮した窓口エリア

□従来の庁舎



□計画庁舎 (1階執務室・窓口)

